

大原児童館 事業評価表
 ※事業区分「1」…仕様書事業「2」…自主事業(企画事業)

項目	事業 区分	事業名	実施日	指定回数	年度 評価	実施 回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を 対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・はいはいクラブ ・よちよちクラブ	月2回ずつ	10	13	23	281	0	0	294	575	・前期は1クラスで行ったが、後期は発達の差が出てくる為、3ヶ月～6ヶ月と7ヶ月～1歳の2クラスに分けて実施した。3ヶ月からのクラスは、母親のケアを主とした内容でゆったりとした時間を過してもらるようにした。また7ヶ月からのクラスでは、身体を動かす内容を取り入れた親子遊びを行った。29年度もゆったりとした時間になるよう心がけ、親子の触れ合い遊びを中心に取り組んでいきたい。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・ひよこクラブ	月2回	10		17	238	0	0	252	490	・親子のふれあい遊びを行った。アンケートのニーズに応え、「絵の具、スタンプ遊び、音楽遊び」を実施した。また、外遊びや散歩を取り入れ親子の体力増進を図った。発達支援児が参加していたので、無理なく興味を示す遊びを集団の中で一緒に楽しめるよう配慮し、母親とのコミュニケーションを図りながら進めることで不安も解消された。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・うさぎクラブ ・キンダークラブ	月2回ずつ	10		34	316	0	0	288	604	・「クラブに参加することによって、母親同士、子ども同士の友達がたくさんできた」「園に入る前に集団活動を経験し、友達と一緒に遊ぶ。順番を待つなどの良い経験になった」「職員に色々な相談ができ、他の同年代の母親にも話を聞くことができ、母も子も成長できた」など乳幼児クラブに対する高評価が聞けた。29年度も子育て支援に繋がるクラブになるよう参加者と良い信頼関係を築き努めていきたい。
	小 計					74	835	0	0	834	1669	

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価	実施回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
	2	④ 乳幼児自主事業 ・英語あそぼう ・ママとあそぼう ・パパとあそぼう ・まみいずキッチン ・お話ランド ・ママと子のキラキラタイム ・ちゃぶちゃぶプール	月4, 5回 程度		13	91	917	0	10	870	1797	・「パパとあそぼう」は親育ち4363事業として年5回実施し、運動遊びやおやつづくり、季節行事などを通して親が育てば子も育つきっかけ作りとし、家庭でも実践できるように呼びかけた。 ・「まみいずキッチン」では、「家では食べないのに、みんなで食べると食べてくれる」「母親のリフレッシュタイムになっている」などの声があり、食育に繋がる大切な行事になっている。 ・「語りの会」や「個人文庫」の方の協力で、絵本や紙芝居を見る機会に恵まれているため、29年度も引き続いて、子ども達の創造性、感性を高められるようにしていく。
		小 計										

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価	実施回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
児童を対象とした事業	1	① 一輪車クラブ	月1, 2回	6	13	18	0	422	3	0	425	・裁縫が苦手という母親も多くなっている現状、手芸クラブは親達からとても人気なクラブとなっている。針に糸を通し玉止めを行う基本の作業もできない子が多く、裁縫の基礎が身につくよう指導している。 ・運動クラブでは、体力向上に向け、年3回の体力測定も行いながら実施した。前回よりも良い成果を出したいと頑張る姿も見られた。 ・子どもスタッフと一輪車クラブは、クラブのOBの子がボランティアとして指導する日もあり、小学生に良い刺激になった。子どもスタッフは、楽器やお茶の作法にも携わり、新たな経験をすることが出来た。
		子どもスタッフクラブ	月1, 2回	6		19	0	215	7	6	228	
		運動クラブ	月1回	6		11	3	93	0	4	100	
		手芸クラブ	年8回	6		8	0	113	1	0	114	
		② ボランティア活動	月1, 2回		20	0	91	19	0	110	・花壇の場所を一部畑とし、食育に繋げた。地域の方に教わりながら、畑づくりから始め、苗植え、肥料、水やり、草取りを定期的に子ども達と行った。スイカの実が生ると子ども達も喜んで大切に育てようとする姿があった。実になっていく様子も学ぶことができ、自分達で育てたスイカは格別に美味しかった。29年度も畑づくりをボランティアで行っていきたい。 また、地域の清掃活動も、27年度同様続けて行った。毎回落ちているごみの多さに驚くと共に自分達で地域を美しくしていると実感することが出来た。	
	小 計						76	3	934	30	10	977
2	③ 児童自主事業 ・リトルシェフ ・チャレンジ番付 ・絵本の読み聞かせ ・みんなであそぼう ・〇〇をさがせ ・工作名人 ・季節行事 ・子どもスタッフまつり ・一輪車クラブ交流会	月4, 5回 程度		13	81	126	1156	116	253	1651	・「リトルシェフクッキング」は、申し込み受付日から2日で定員になってしまう好評な事業で、アンケートをとると「みんなで作って食べることは楽しい美味しい」「児童館で作ったレシピを家でもお母さんと作れるから参加している」という声が聞けた。 ・「絵本読み聞かせ」は、語りの会協力で実施している。色々な絵本を毎月見ることにより、静かに聞く姿勢がついてきた。創造性や感性豊かになる絵本の読み聞かせは大切な時間となっている。	
小 計						81	126	1156	116	253	1651	

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価	実施回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・大原児童館まつり ・ぽっかぽか広場	年2回	1	14	2	85	181	26	113	405	・運営委員に協力を得て、お祭りを実施した。11月は「アルプホルンや鼻笛の演奏者」3月は「ママプラス演奏」のオープニングで、子ども達は生の迫力ある楽器演奏を聴いた。また、楽器に触れ吹く等貴重な体験をした。小学校の校長先生が来館され、子どもスタッフの遊びコーナーを見て、頑張っている姿を認めてもらえたことが、子どもスタッフ個々の自信となった。
		② 移動児童館 ・小泉公民館ふれあい広場 ・小泉地区のもちつき大会	年2回			2	74	132	15	66	287	・新規事業として「小泉校区の餅つき大会」で、子どもスタッフが遊びのコーナーとして参加できるように依頼し実施した。「地域の行事に子ども達が関わると盛り上がるので一緒にできて良かった」と役員から話があり、さらに地域との連携が深まった。
	小 計					4	159	313	41	179	692	
	2	③ 地域・多世代自主事業 ・お花見の会 ・七夕会 ・音楽であそぼう ・琴の演奏会とお茶会 ・親子であそぼう（青少年まちづくり 市民会議の主催行事） ・敬老会 ・園児さんとあそぼう ・小泉保育園訪問 ・学童クラブとの連携行事	月1, 2回 程度		14	18	198	241	25	445	909	・シルバークラブと連携事業で、毎年季節行事を実施しているが、28年度は新たに、乳幼児親子と交流し楽しむ「音楽で遊ぼう」と「琴の演奏会とお茶会」を新規事業として実施した。音楽を通し楽しく交流することができた。 ・新たに学童クラブと連携を図り、工作遊びを年2回実施した。学童クラブの子以外に一般にも参加募集し、乳幼児親子から一緒に楽しむことができ、来館人数の増加に繋がった。 ・保育園との交流では、夏休みに全園児の前で子どもスタッフが練習した劇の披露やクイズを行い、園児に喜ばれ「またきてね」「ありがとう」と抱きしめられ、達成感と自己肯定感が味わえた。また、未満児クラスや支援児のクラスが来館し、発表会や場の提供、園長先生や保育士にふれあい遊びを教わったり、相談を聞く機会を設け乳幼児親子との交流が持てた。園の方針や子どもの姿などを乳幼児の親に発信し、親育ち支援を薦めていきたい。
小 計					18	198	241	25	445	909		

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価	実施回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
中高生事業	1	① 中高生ボランティア ・ちゃぶちゃぶプール ・デイキャンプ ・中高生とあそぼう	7, 8, 11, 3月	3	13	9	0	0	69	5	74	・夏休みの行事や、児童館祭りのボランティアを依頼した。小泉中学校の生徒は、東日本大震災を機にボランティア活動を積極的に取り組む姿があり、募金活動や支援活動が盛んなため、ボランティア活動はいつも募集人数以上集まり協力してくれた。
	小 計					9	0	0	69	5	74	
	2	② 中高生自主事業 ・パパママプレ体験 ・ドッジボール大会 ・バレンタイン大作戦	7, 8, 12, 1, 2, 3月		14	8	31	115	54	16	216	・全国的に虐待のニュースが増える現在、命の大切さを伝える「パパママプレ体験」を保健師の協力を得て実施した。参加者の乳幼児親子の母の実体験や思いを聞いた中高生が、命の大切さや将来の心構えに繋がったという感想があった。また、来館する高校生が「ドッジボール大会をやりたい」という思いから、企画から準備進行をし、合計4回のドッジボール大会を実施した。回を重ねるごとに応援に来る親もあり、盛り上がった。高校生にとっては、児童館での良い思い出となり、達成感を味わったようだ。
	小 計					8	31	115	54	16	216	

項目	事業区分	事業名	実施日	指定回数	年度評価	実施回数 H28	平成28年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H28 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業	月1回	12	13	12	11	0	0	11	22	・相談日以外の日の相談件数が多いことから、気軽に話せる環境の方が相談しやすい現状がある。子ども本人から虐待を疑う相談があり、主任児童委員、子ども支援課に連絡し、早期対応を行い見守ったケースがあった。
		② 講習・講演・他連携 ・わんぱく広場 ・募金配分金事業 「親子で楽しむふれあい歌遊び」 「kajiiとあそぼう」	4, 5, 12月	2		3	165	56	3	187	411	・ボーイスカウト連携事業や歳末助け合い募金や赤い羽根共同募金の配分金事業を実施した。内容は「工作や謎解き」、「親子触れ合い遊び」、「身近なものを楽器にして楽しむコンサート」など家族で楽しめる内容を企画し喜ばれた。H29年度は、児童に焦点を当てて計画していきたい。
		② 母親クラブ	月1回			16	221	21	0	215	457	・28年度は2年目の活動になる。クラブ員の中から資格を持った方に講師を依頼し、「簡単おやつ」や「アロマの虫よけ」「手作り味噌」を実施した。また、災害時の訓練として共和ライフや市のたんぽぽ班に協力を得て「炊き出し訓練」や「交通安全教室」の地域支援活動も一般の参加を募り行った。 多世代間交流として、地域のお店や有志の方を巻き込み行ったハロウィンの行事では、乳幼児から大人まで130人を超える参加で昨年度の参加を上回った。
	小 計					31	397	77	3	413	890	
	2	③ 子育て 自主事業 ・支援児ふれあい広場	1月		14	1	0	11	4	6	21	・お正月には、放課後デイサービスのおひさま、Uライフと連携し児童館に遊びに来ていた子ども達と一緒に福笑いや風船羽根つきをして楽しんだ。会が終わってからも遊びが広がって、こま回しを一緒に楽しむ時間が持てた。
	小 計					1	0	11	4	6	21	